

特定建築物排出量削減計画書

(宛先) 京都府知事	2015年2月5日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 大阪府大阪府中央区備後町2-6-8	氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） 鴻池運輸株式会社 代表取締役社長 鴻池 忠彦

工 事 の 種 別	<input checked="" type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築			
工事着工予定年月日	2015 年 2 月 26 日			
工事完了予定年月日	2015 年 8 月 31 日			
特定建築物 の概要	名 称	鴻池運輸株式会社 京都市城陽配送センター増築計画（倉庫棟）		
	所 在 地	京都市城陽市富野池ノ内1番2、102番、103番、13番1、13番2、13番3、26番2 28番3、32番2、33番3、34番3		
	構 造	重 量 鉄 骨 造	階 数	地 上 2 階 地 下 - 階
	敷 地 面 積	49,751.37 平方メートル	高 さ	14.21 メートル
	建 築 面 積	3,662.45 平方メートル	床 面 積 の 合 計 (増築部分の床面積)	6,326.40 平方メートル ( 〃 〃 平方メートル)
	用途別の床面積	住 宅	平方メートル	
		ホ テ ル 等		
		病 院 等		
		物品販売業を営む店舗等		
		事 務 所 等		
学 校 等				
飲 食 店 等				
集 会 所 等				
	工 場 等	6,326.40		
特定建築物の環境の保全についての配慮に係る性能に関する評価結果		BEE=1.1 【B+】		

府内産木材等の使用	府内産木材等の種類と使用量	①第11条の2第1号ア該当木材等 ②第11条の2第1号イ該当木材等 ③第11条の2第2号該当木材等 ④第11条の2第3号該当木材等 府内産木材等の使用量の合計量 (①+②+③+④)	立方メートル 立方メートル 立方メートル 立方メートル 立方メートル
	使用する用途		
	府内産木材等の使用基準量		立方メートル
	当該建築物における木材の使用量の合計量		立方メートル
	木材が使用可能な居室の合計面積		平方メートル
再生可能エネルギーを利用するための設備の導入	再生可能エネルギーを利用するための設備の種類	年間で利用可能な再生可能エネルギーの量	
	① 太陽光	14,564,687	メガジュール
	② 風力		メガジュール
	③ 水力		メガジュール
	④ 地熱		メガジュール
	⑤ 太陽熱		メガジュール
	⑥ バイオマス		メガジュール
	⑦ その他 ( )		メガジュール
再生可能エネルギーの利用量の合計量 (①+②+③+④+⑤+⑥+⑦)	14,564,687	メガジュール	
温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施する措置		概	要
■ 外壁、屋根又は床の断熱		屋根：グラスウール t 100(10kg/m <sup>3</sup> )	
■ 窓の断熱又は日射の遮蔽		窓なし	
■ エネルギー消費効率の高い設備の導入		高効率照明の採用	
■ 環境への負荷が少ない材料の利用		リサイクル材料の使用や躯体と内外装の分離のしやすさ	
<input type="checkbox"/> 節水型設備の設置			
<input type="checkbox"/> 雨水、雑排水等の利用			
■ 耐用年数が高い材料及び設備の利用		外壁：角波カラー鋼板 屋根：ガルバリウム鋼板	
■ 建築物の維持管理の容易性に対する配慮		庇上へのキュービクル設置。汚れにくい床材の選定	
■ 緑化の実施		既存記念樹を敷地内に移植	
■ その他		階高が高く、シンプルな平面のフレキシブルな空間	

注 1 該当する口には、レ印を記入してください。

2 この計画書には、次に掲げる事項が分かる書類を添付してください。

(1) 再生可能エネルギーを利用するために導入しようとする設備の内容

(2) 温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施しようとする措置の内容

3 「府内産木材等の使用基準量」には、第22条第3項の規定により算出した数値を記入の上、その算出の根拠となる資料を添付してください。